

特色のあるまちづくり

—まちづくり提案をもとに—

せせらぎ

まちの将来像を考える中で特に非常用水の必要性が認識され、せせらぎのアイデアが生まれました。そして、水源確保の目処がたった3地区で、まちづくり提案に「せせらぎ」が盛り込まれ、整備されることになりました。また、清掃活動等を通じ、コミュニティの醸成といったことにも貢献しています。

	せせらぎ		設置路線	水源
	延長	幅員		
六甲道駅北	130m	1.0m	六甲町線	地下水
松本	430m	1.5m	松本線	下水処理水
新長田駅北	530m	1.0m	松野1号線他	トンネル湧水



六甲道駅北地区



松本地区



新長田駅北地区

コミュニティ道路

地区内のシンボルロードとして、安全で快適な歩行者空間を確保する道路です。整備にあたっては、地区の特徴を生かした、照明灯、車止め、歩道舗装、歩道タイルなど工夫が凝らされています。また、無電柱化を行うとともに、公園やポケットパークなどもネットワークを図っています。



御管西地区



新長田駅北地区



六甲道駅北地区



六甲道駅西地区



鷹取東第二地区

ポケットパーク

【神戸市施行 全11地区で 28箇所】

ポケットパークは、公園等の公共空地の配置バランスから、公園の設置されない地域で、主に道路の一部として整備されています。日常はまちの快適性を高めながら、誰もが愛着を持って安心して利用できる広場として、また、緊急時に備えて防災器具庫が設置されたものもあります。



新長田駅北地区 松野通3丁目



鷹取東第一地区 大橋10丁目



森南第二地区 本山中町1丁目



新長田駅北地区 松野通4丁目



鷹取東第二地区 千歳町4丁目

公園・緑地

神戸市復興計画の中で公園緑地は、緊急避難や復旧活動などを行う地域の防災拠点、それらを後方支援する広域防災拠点などの防災都市基盤の整備充実の観点からも重視されています。平時には潤いのあるまちなみをつくるとともに、非常時には延焼遮断帯や避難路として機能する防災緑地軸の形成や地域特性にあわせた個性的な公園づくりに取り組んできました。

また、市施行の事業区域内のこれらの公園やポケットパークには、計23基の耐震性防火水槽が設置されています。



新長田駅北地区 水笠通公園



六甲道駅北地区 六甲道北公園



鷹取東第二地区 千歳公園

共同化住宅・受皿住宅

神戸市施行 全11地区で【共同化住宅25棟(1,045戸)】【受皿住宅13棟(528戸)】

震災復興土地区画整理事業では、共同化による住宅等の再建を希望する土地所有者が集約換地を受け「共同化住宅」が建設されています。また、事業により住宅に困窮する従前居住者の賃貸住宅である「受皿住宅」の建設も行っています。



東急ドエルアルス御屋敷通(99戸)



エクセルシティ水笠公園(93戸)



六甲住宅(61戸)



琵琶住宅(52戸)



グレイス若松(68戸)



グリーンレジデンス須磨(35戸)



みく55(11戸)



セフ六甲(88戸)



御管第三住宅(66戸)

地域拠点施設等

阪神淡路大震災復興基金の安心コミュニティプラザ設置事業制度を活用し、地域活動の拠点としての集会所が建設されています。【風の家、御管すいせんプラザ、御蔵通5・6・7丁目自治会館、千歳地区センター】

また、新長田駅北地区においては、ケミカルシューズ産業のシンボル機能(工房、展示スペース)を備えた「シューズプラザ」と、アジア諸国の風情を醸し出した「アジアギャラリー神戸」が整備されています。



六甲道駅北地区集会所「風の家」



シューズプラザ



御管すいせんプラザ



御蔵通5・6・7丁目自治会館



千歳地区センター



アジアギャラリー神戸